

Teledyne e2v、低コストで高パフォーマンスの クアドリニア CMOS センサー群を発表

2021年6月29日、フランス、グルノーブル -- Teledyne Technologies (NYSE: TDY) の傘下であり、イメージングソリューションの世界的なイノベーターである Teledyne e2v は、低コストで高パフォーマンスのクアドリニア CMOS センサー群、[Tetra](#) をご紹介します。Tetra センサーは、食品の選別、リサイクル、物流、ピックアンドプレース、書類のスキャンや、コスト効率に優れたモノクロ、カラー、マルチスペクトルイメージングを必要とするその他のマシンビジョン用途に最適です。

Tetra センサーには、14 μm x 14 μm ピクセルサイズの 2k 解像度のモデルと、最大ラインレート 128kHz、7 μm x 7 μm ピクセルサイズの 4k 解像度のモデルがあります。モノクロモデルでは、1 行、2 行、または 4 行を出力するように構成でき、カラーモデルでは、RGB とモノクロ出力が可能です。ウェハーレベルでコーティングしたダイクロイックフィルターを使用するこのセンサーは、マルチスペクトルイメージング用として、スペクトルに依存しない RGB と NIR 出力も提供します。

同期シャッター設計に基づく Tetra は、低読み出しノイズ、高ダイナミックレンジと合わせて、真の相関 2 重サンプリング (CDS) を提供します。各チャンネルには個別の露出制御が備えられているため、ホワイトバランスの調整が容易になります。

さらに、セラミック LCC パッケージにより、広範囲な動作温度で、高パフォーマンスまた高信頼性を実現します。センサーのデータポートは、迅速なシステム統合を可能にする、高いシグナルインテグリティとシンプルなインターフェイスを備えています。

Teledyne e2v のマシンビジョンチーム担当部長である Florian Julien は、次のように述べました。「選別産業では、従来のテクノロジーであるカラーイメージングから、マルチスペクトルイメージングへとアップグレードが始まっています。RGB + NIR の独自機能を備えている Tetra は、次世代のテクノロジーとして設計されており、食品選別における品質と安全の強化に貢献します。」

詳しくは、[製品ページ](#)もしくは、[お問い合わせ](#)をご覧ください。

